

広報

# とみぐすく

2011. SEPTEMBER

9  
月号

No. 546

平成23年9月5日発行



## 姉妹都市交流・平和交流

～高知県土佐清水市・宮崎県高千穂町・宮崎県美郷町・広島県大竹市～

- ④東日本大震災における原子力発電所の事故で被害を受けられた方へ税金関係のお知らせ  
国保税の減免制度をご存じですか?!
- ⑥エイブル・アートとみぐすく2011～障害者アーティストの可能性～展示作品募集  
豊見城市農業委員会委員選挙／第3回 子育て講座／『第5回世界のトミグスクンチュ歓迎会開催』
- ⑧まちのできごと
- ⑩図書館へ行ってみよう／SPORTS
- ⑫みなさんのご協力を! ～目配り! 気配り! ご近所の助け合い～／死亡届・国籍喪失届が未提出となっている皆様へ
- ⑭とみぐすくインフォメーション
- ⑰市民カレンダー／野焼き(野外焼却) 禁止のお知らせ
- ⑱住宅用太陽光発電システム展示・説明会のご案内  
平成23年度豊見城市住宅用太陽光発電システム設置補助金制度について

表紙：市陸上競技場で行われた『福島支援プロジェクトサッカー交流試合』での一幕





## 豊崎地区の津波避難ビルに4施設

### 津波災害時の一時避難施設（避難ビル）指定に関する協定書締結式

東日本大震災の津波災害時に多くの人々がビル等に避難し被災を免れた教訓から、本市においても沿岸部の避難施設を確保しようと、一時避難ビルの協定書締結式が8月26日、市役所で行われました。

今回対象となったのは豊崎地区の5階建て以上の建物で、市に賛同し宜保晴毅市長と協定書締結を行ったのは、ホテルグランビューガーデン沖縄（代表取締役社長：小尾一）、シッタビバース大政（代表取締役：大城實干枝）、コアーズ豊崎（代表：大城幸英）、オアシスZERO豊崎（代表：宜保安雄）の4施設。協定書締結にあたり宜保市長は、「小高い丘陵地がなく内陸の高台に避難することが困難な地域の対策が大きな課題」「今回の避難ビルの指定を契機に津波防災対策の拡充を図っていきたい」と挨拶しました。

また、4施設を代表してあいさつしたホテルグランビューガーデン沖縄の小尾代表取締役社長は「津波被害が少なかった地域は高台へ避難する教えが徹底されている」「大切なことは日頃から防災訓練や広報活動を通じて周知していくこと」と市民に対する防災意識周知の重要性を訴えました。



## 愛と暴力の見分け方

### ～DV被害者体験から伝えたいこと～

7月20日、市立中央公民館中ホールにおいて、西山さつきさん（レジリエンス副代表）を講師にお招きし、「愛と暴力の見分け方～DV被害者体験から伝えたいこと～」をテーマに講演会が開催されました。

西山さんは、自身の被害者体験を通して被害者の支援を行い、DVなどに関する講演会や研修会を全国各地で活躍。様々な立場の人々に有用な情報を伝えています。

会場には、約150名の参加者が駆けつけ、西山さんは「被害者に責任は無く、確かな知識を得て向き合っていくことが大切」と語り、自らの被害者体験や被害者の心境を交えた講演に、参加者らが耳を傾け真剣な表情で聞き入りました。

## ウー지를使った世界に1つだけの作品

### ～夏休みウージ染め体験～

子ども達の夏休みの宿題や、市内外の方々に豊見城市の特産品であるウージ染めの魅力を伝えようと、8月20日、字翁長にあるウージ染め作業場で『夏休みウージ染め体験』が行われました。

本体験教室は、夏休み期間中に計4回実施され、多くの親子らが参加。講師にアドバイスをもらいながらエコバックやコースターのウージ染めを楽しみました。

父親と参加した玉城萌（もえ）さん（豊見城小5年）は、「色塗りが難しかったけど、工夫しながら作ったから楽しかった」と笑みを浮かべ、コースター擦染とエコバック擦染作りの2つを体験した宜保まみさん（伊良波中1年）は「初めての体験だったけど可愛くて嬉しかったし、楽しかった」と満足した様子で感想を述べました。



## 市内から3名が受賞

### ～第4回沖縄県マンゴーコンテスト～

7月24日、浦添市にある県中央御売市場で、第4回沖縄県マンゴーコンテスト（県果樹フェスティバル実行委員会主催）が行われました。

本大会は、本県を代表するマンゴーを県内外の消費者の需要に応え、生産者の技術や品質の向上、生産意欲の高揚を図るとともに、消費者拡大を促進することが目的。

審査項目は果皮色や傷、玉揃い、糖度などを採点基準とし、紅色に熟し丸みがあるマンゴーが高く評価され、県内から9名の農家の方々が受賞しました。

優秀賞として市内から長嶺正浩さん（字豊見城）が県農業協同組合代表理事理事長賞、農業生産法人株式会社南のフルーツ農園（字名嘉地）が沖縄協同青果株式会社社長賞を受賞。優良賞に當銘功さん（字保栄茂）が県農業共済組合連合会会長賞を受賞するなど、「マンゴーの里 豊見城」としての実力を示しました。

